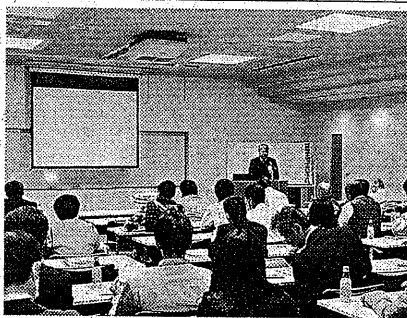


建設工事の交通事故防止対策学ぶ

日建連中部ら講習会

日本建設業連合会（日建連）中部支部と愛知県建設業協会は1月30日、「建設工事の交通災害等事故防止講習会」を名古屋市中区の愛知建設業会館で開いた。写真。両団体の会員企業から約70人が参加、熱心に対策を学んだ。

冒頭、森下隆敏日建連中部支部安全・環境委員会交通対策部長があいさつし



「運転のゆとりのなさ、マナー違反が事故につながる。講習会で具体的な指導方策を学び、現場を無事故で完了させてほしい」と要

請した。

講演では、清水浩愛知県警交通部交通規制課警部が「路上工事等における交通事故防止」、吉田洋森組新名神水沢南工事作業所長が「高速道路建設工事における土運搬の安全管理」、神谷秀行ソクテック代表取締役が「建設車両運行の注意喚起マップシステム」、守屋孝之日建連安全対策本部公衆災害対策委員会交通対策部会専門委員が「建設工事に伴う交通事故防止」について解説した。